



COVID-19情報

[公衆衛生情報 \(CDC\)](#)

[研究情報 \(NIH\)](#)

[SARS-CoV-2データ \(NCBI\)](#)

[予防と治療に関する情報 \(HHS\)](#)

[スペイン語](#)

[全文リンク](#)



[レビュー](#) > [Jホスブ感染](#)。2021年7月; 113 : 30-43。土井 : 10.1016 /jjhin.2021.04.004。

Epub 2021年4月15日。

コロナウイルスに対する経口消毒薬：invitroおよび臨床的証拠

[MVマテオス-モレノ](#)¹、[ミラ](#)²、[VAusina-Márquez](#)³、[MDフェラー](#)⁴

所属

PMID : 33865974 PMCID : [PMC8046704](#) DOI : [10.1016 /jjhin.2021.04.004](#)

[無料のPMC記事](#)

概要

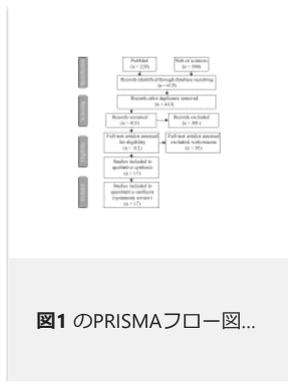
アンジオテンシン変換酵素2 (ACE2) はSARS-CoV-2の細胞受容体であるため、ACE2発現細胞は標的細胞として機能し、感染しやすくなります。ACE2受容体は口腔内で高度に発現しているため、これはSARS-CoV-2感染の潜在的な高リスク経路である可能性があります。さらに、COVID-19の症状が現れる前であっても、唾液中にウイルスが検出される可能性があり、その結果、無症候性/前症候性の患者にウイルス感染のリスクが高くなります。経口ウイルス量を減らすことは、唾液飛沫またはエアロゾルを介した感染のリスクを低下させる可能性があり、したがってパンデミックの制御に寄与する可能性があります。私たちの目的は、コロナウイルスを不活化または根絶するための経口消毒剤の invitro および invivo 効果をテストする利用可能な証拠を評価することでした。使用された基準は、システムティックレビューを実施するためのPRISMA宣言に記載されている基準でした。Medline

(PubMed経由) およびWeb of Sciencesで、MeSH用語「マウスウォッシュ」または「オーラルリンス」または「マウスリンス」または「ポビドンヨウ素」または「過酸化水素」または「塩化セチルピリジニウム」を使用して電子検索を実施しました。AND'COVID-19 'OR'SARS-CoV-2' OR'coronavirus 'OR'SARS' OR'MERS '。最初の検索戦略では、2つの電子データベースで619件の記事が特定されました。コロナウイルスに対する経口消毒薬の殺ウイルス効果を評価する17の記事が含まれていました。結論として、SARS-CoV-2および他のコロナウイルスのウイルス量を潜在的に減らすための消毒剤の使用を支持するのに十分な invitro の証拠があります。しかし、ほとんどの経口消毒剤の生体内での証拠は限られています。対照群を用いたランダム化臨床試験は、その臨床効果を実証するために必要です。

キーワード : COVID-19; コロナウイルス; 経口消毒剤; うがい薬; SARS-CoV-2。

Copyright©2021The Healthcare Infection Society. Elsevier Ltd が発行。無断転載を禁じます。

数字



Related information

[MedGen](#)

[PubChem Compound \(MeSH Keyword\)](#)

LinkOut- より多くのリソース

全文ソース

[ClinicalKey](#)

[エルゼビアサイエンス](#)

[ヨーロッパパブメッドセントラル](#)

[PubMed Central](#)

その他の文献ソース

[SmartCitationsを引用する](#)

医学

[MedlinePlusの健康情報](#)